

令和8年6月26日

国土交通省関東地方整備局

港湾空港部

勝浦市

興津港で緊急支援物資輸送訓練を実施します

関東地方整備局港湾空港部では、大規模地震や豪雨による洪水・土砂災害等により陸路が寸断された場合の海上からの支援を想定し、房総半島では初となる、関東地方整備局と勝浦市による合同の緊急支援物資輸送訓練等を興津港で実施します。

○訓練概要

訓練名：関東地方整備局の船舶による緊急支援物資輸送訓練

訓練場所：興津港（〒299-5245 千葉県勝浦市興津2468番地付近）

日程：令和8年7月3日（金）10：00～10：30

訓練内容：接岸訓練、緊急支援物資輸送訓練

関東地方整備局の船舶を興津港の南物揚場に接岸し、緊急支援物資の受け渡しの訓練を行います。

訓練参加者：勝浦市長 照川 由美子

関東地方整備局 千葉港湾事務所長 土佐 一也

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 横浜海事記者クラブ
千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 港湾空港部

電話：045-211-7427 mail：info-i83ab@mlit.go.jp

港湾空港防災・危機管理課 課長 大城（おおしろ）（内線：5719）

課長補佐 高橋（たかはし）（内線：5739）

勝浦市

電話：0470-73-6640 mail：syoubou@city-katsuura.jp

消防防災課 課長 栗原（くりはら）

課長補佐 中村（なかむら）

○取材を希望する場合は、7月1日（水）13時までに別紙の事前登録書をご提出ください。

○荒天により中止の可能性があります。

中止の場合は前日（7月2日（木））の17時までに事前登録者に連絡します。

○関東地方整備局の船舶の行程

10:00 興津港 着

10:00～10:30 接岸訓練、緊急支援物資輸送訓練

11:00 興津港 発

15:00 千葉港 着

○「命のみなとネットワーク」の取り組みについて

近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しています。陸路が寸断して孤立した被災地において、海上輸送を活用した緊急物資や生活物資、救援部隊や被災者の輸送等の事例も増えつつあります。国土交通省港湾局では、こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した、災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、このネットワークの形成に向けた取組を各地域で進めています。災害時に速やかに対応できるように、国土交通省各地方整備局と関係市町村等が合同で、物資又は人員輸送に係る訓練を行っています。

令和6年1月1日に石川県能登地方で発生した能登半島地震においては、半島という地理的条件により陸路が寸断され、海上からの災害支援活動が重要な手段となりました。同様の地理的条件を持つ房総半島においても、有事の際に海上からの支援が求められる可能性があることから、地方港湾である興津港において訓練を実施します。

○関東地方整備局港湾空港部の訓練実績



R6.7.18 名洗港



R7.2.3 大磯港



R7.7.4 川尻港

○訓練場所

興津港 南物揚場

〒299-5245 千葉県勝浦市興津 2 4 6 8 番地付近



○訓練使用船舶

関東地方整備局 千葉港湾事務所 港湾業務艇「あいりすⅡ」

長さ 16.7m、幅 4.2m、総トン数約 19t



【事前登録〆切：令和8年7月1日（水）13時】

事前登録書

令和8年7月3日（金）に開催される訓練の取材の事前登録を行います。

1. 報道機関名

2. 氏名等

氏名	連絡先	メールアドレス

3. 送付先 以下の電子 Mail あて
Mail : info-i83ab@mlit.go.jp

4. 問い合わせ先
国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課
電話：045-211-7427
課長 大城
課長補佐 高橋